大阪府学校図書館初任者研修会

MARCの概要および 大阪府立中央図書館 での活用について

大阪府立中央図書館 日置 将之

- **31. はじめに**
- 32. MARC(マーク)とは
- 図3. 主要なMARC
- 034. MARCの活用について
- 35. 目録データベース化の状況
- **36. さいご**に

- **31.** はじめに
- 公2. MARC(マーク)とは
- C33. 主要なMARC
- C34. MARCの活用について
- C35. 目録データベース化の状況
- **36. さいご**に



公2. MARC(マーク)とは

C33. 主要なMARC

C34. MARCの活用について

C35. 目録データベース化の状況

36. さいごに

<MARCとは>

Machine Readable Catalog
(Cataloging)

の略語

日本語では「機械可読目録」

刊行物の書誌情報(書名、著者名等)をコンピュータで処理可能な形式で作成すること、または記録したもの。



公2. MARC(マーク)とは

3. 主要なMARC

034. MARCの活用について

C35. 目録データベース化の状況

36. さいごに

く公的機関が管理しているMARC>

☞JAPAN/MARC(国立国会図書館)

- ⇒国立国会図書館が収集・整理した国内刊行 出版物の全国書誌をもとに作成。データの信 頼度は高く、無料で入手可能。
- ○NII総合目録データベースのMARC(国立情報学研究所)
 - ⇒国内最大の総合目録であるNACSIS-CATを 通じて共同作成されたデータ。全国の大学図 書館が作成したデータが中心。一部のデータ は無料で入手可能。

<主な民間のMARC>

☞TRC MARC(図書館流通センター)

⇒迅速性、正確性、網羅性等をうたっており、公共図書館での利用が非常に多い。「内容紹介」等、日本目録規則で規定されている項目以外の独自項目も多く盛り込まれている。

のトーハンMARC(トーハン)

⇒発売日までに98%完成する迅速性をうたっており、 JAPAN/MARCのデータソースにも採用されている。

□ 日書連MARC(日本書店商業組合連合会)

⇒他の民間マークに比べると情報量は少ないが廉 価。小中学校での利用が多い。

- **031.** はじめに
- 公2. MARC(マーク)とは
- C33. 主要なMARC
- 034. MARCの活用について
- C35. 目録データベース化の状況
- **36. さいご**に

く大阪府立図書館での活用方法>

○ 日本語図書の受入には基本的にTRC MARCを利用

⇒年間契約でマークを購入。新しく作成されたMARCは自動 的にダウンロードされ、図書館システムに取り込まれる。

☞寄贈依頼時にはJAPAN/MARCも活用

⇒非流通の資料についてはTRC MARCより充実しているため、 寄贈依頼時のデータ管理等に活用。MARCは必要に応じて ダウンロード

⇒TRCは外国語図書のMARCは作成しておらず、雑誌も当館で所蔵しているタイトルをカバーできていないため、これらの資料の受入れ等に利用。MARCは必要に応じてダウンロード。

○ その他、必要に応じて自館でMARCを作成

<MARC活用(電算化)のメリット>

∞目録作業の軽減

⇒紙(カード目録)の作成には様々な作業が発生するが、 MARCなら必要なデータを入力するか取り込むだけでよい。

∞資料管理の効率

⇒資料登録はバーコードを読み込むだけで完了する。所蔵情報に資料状態等の様々な情報を付与することができ、資料リストの作成も容易になる。

∞検索の効率化

⇒検索システムを整備すれば、様々な検索キーを用いた効率的 な検索ができ、検索にかかる時間も大幅に短縮できる。

☆その他の業務の効率化(電算化のメリット)

⇒様々な作業がシステムで行えるため、効率化できる。

- C31. はじめに
- 公2. MARC(マーク)とは
- C33. 主要なMARC
- C34. MARCの活用について
- 35. 目録データベース化の状況
- **36. さいご**に

〈学校図書館〉

炒小学校:73.9%

%中学校:72.7%

☞高校:91.3%

2016年4月1日現在

【文科省HP「学校図書館の現状に関する調査」 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/link/1360318.htm】

〈公共図書館·大学図書館〉

∞公共図書館:85.9%

∞大学図書館:90.7%

2010年4月1日現在

【『目録作成と提供に関する調査報告書』 日本図書館協会 2012年2月刊行】